

まつもと 公民館報

シリーズ 受け継ぎ伝える松本のたから 43

全国的にも珍しい の 牝獅子の舞神楽



内田地区に伝わる 獅子舞神楽

4月28日(日)の夜クネノ内で、牝獅子の舞が奉納されました。

笛や太鼓の調子に合わせて、しなやかに舞い、時には荒々しく野性味をあらわす狂い獅子となつて、悪病退散を願う獅子舞神楽です。

発祥年代は不明ですが、平成10年に復活して、今日に伝えています。

五穀豊穡、家内安全、無病息災、子孫繁栄、地区内の安全を祈願して舞われる獅子舞神楽。後継者不足に悩まされながらも、故郷の素朴な温もりを次世代に残していつて欲しいですね。

奨励賞
受賞

ホットライン信州

公益財団法人「あしたの日本を創る協会」が主催するあしたのまち・くらしづくり活動賞(平成30年度)を松本市にある特定非営利活動法人NPOホットライン信州が受賞しました。どんな活動をしているのか、また評価されたのかを今回紹介したいと思います。(連絡先 0120-0914-994)

あしたのまちづくり・くらしづくり活動賞とは

地域が直面する様々な課題を自らの手で解決して、住み良い地域社会の創造を目指し、独自の発想により全国各地で活動に取り組み、大きな成果を上げている地域活動団体などに贈られる賞です。平成30年度は全国の20団体に贈られ、NPOホットライン信州がその中に選ばれました。

① 伴走型寄り添い相談事業

フリーダイヤルによる無料電話相談を行っています。精神的に追い込まれ自死を考へる方からの相談も少なくはなく、生活に困窮した方からの切実な相談に寄り添っています。(365日24時間2011年〜現在まで延べ約5万件)

② 生活必需品・フードバンク事業

温かい善意で企業や農家、個人、全国フードバンク推進協議会から様々な生活必需品(衣類、かさ、靴下、タオルなど)や食料の寄贈があります。それらを仕分けし、必要なところに直接届けています。



寄贈された様々な支援物資

③ 地域の「コミュニティづくり」

人と資源がつながる共生社会を目指した「信州子ども食堂」を各地で開催しています。2016年から2019年までに県内72か所、930回開催し、参加者やボランティアを含め3万5千人が関わりました。各子ども食堂では、創意工夫し

た取り組みで調理・食事・学習・遊び・遊び・体験を通じて、子どもと老若男女が交流することで、世代を超えた様々なつながりを生み出しています。より多くの学ぶ機会と体験によって得られる経験と知識が、自己肯定感を高め、自信と意欲が生まれ生きる気力につながっていきます。



信州子ども食堂の様子

④ 被災地支援事業

◆岡山豪雨災害・熊本地震災害 支援物資を発送しています(味噌・米・信州そば・あめ・ジュース・洗剤など)。また、被災地で子ども食堂も開催しています。居酒屋などの営業時間外に場所を提供していただき、子どもからお年寄りまで幅広い世代が訪れ、被災した方の良い交流の場所になっています。支援依頼の連絡を受けた場合には、なるべく早く被災者の元に物資を届ける活動をしています。

⑤ 就労支援・職業体験事業

365日の電話相談の中に

は、他者との関わりが持てない方や、事故に遭遇して闘病生活から生活困難状態となった方などの相談を受けます。そういった方を、子ども食堂のボランティアに参加していただき、活動を通じて信頼が生まれ、コミュニケーション能力も上がり、社会復帰をした人もいます。また、就労困難な方を対象に、他の支援団体と連携し、相談、研修、職業紹介をしています。

以上のように信州子ども食堂を中心に様々な活動が評価され、表彰された「NPOホットライン信州」。私たちが取材

に行った日も松本駅前の店舗で子ども食堂が開催されていました。場所と食材を提供していた清水さんは「子どもたちが喜んでくれるのでうれしいです。遊技場事業で、お菓子を入れる箱を設置し、お客様の厚意でお菓子を寄付していただきました。そのお菓子をいつも来てくれる子どもたちにも引き継ぎNPOホットライン信州の活動の一助になればと思います」と話してくれました。このような取り組みがもつと広がればいいですね。

新任公民館職員

●公民館長	城東公民館 佐藤 昭明
田川公民館 森下 隆弘	
梓川公民館 川村 吉郎	
波田公民館 輪湖 明	
笹賀公民館 小林 茂夫	
寿賀公民館 忠地 愛男	
四賀公民館 坂井 久吉	
藤松 正之	
●公民館主事等	輪湖 祐介
中央公民館 平林 裕	
中央公民館 塚原 貴裕	
中央公民館 井上 由貴	
東部公民館 長橋 佑弥	
新田公民館 太田 正太郎	
和川公民館 黒田 真実	
梓川公民館 黒田 晋	
芳川公民館 永原 将年	
中山公民館 丸山 雅之	
松原地区公民館 横林 朋美	

令和元年度 館報全市版編集委員

第一	山内 敦子
第二	井上 由巳
第三	上條 恒嗣
第四	赤羽 陽介
第五	阪西 洋子
第六	澤柳 靖
第七	大和 秀子
第八	浅田 達夫
第九	神田 啓次
第十	西戸 賢一
第十一	山本 榮子
第十二	川上 律子
第十三	東海林 美子
第十四	上條 貴志
第十五	山口 真志
第十六	井上 真弓
第十七	窪田 逸雄
第十八	菅田 正幸
第十九	金幸
第二十	松原 江藤 弘子
第二十一	岡田 曾根 豊
第二十二	入山 丸山 修
第二十三	里山 横山 俊明
第二十四	今井 中村 史彦
第二十五	内田 吉江 史彦
第二十六	本郷 久保 史彦
第二十七	安曇 松村 京子
第二十八	奈川 真穂 武美
第二十九	梓川 森 鉄雄
第三十	波田 古田 豊樹





鎌田地区公民館HPに掲載中

鎌田お宝マップ

平成30年4月、鎌田地区の町会連合会と公民館は、鎌田地区の歴史や文化財について学べる「鎌田お宝マップ」を全戸に配布しました。このマップは、同公民館で松本市地域づくりインターシッップ第一期生として活動してきた塚原有香さんが中心となって、3年間のお宝発掘事業のまとめとして作成したものです。鎌田地区17町会から寄せられたお宝や、文化財の中から24点を写真でも紹介し、子どもや若い住人にも親しみのもてるかわいいイラスト入り。持ち

地域マップで豊かなくらし

10年ほど前の松本市制施行百周年記念事業で、多くの地区が地域マップを作成しましたが、最近、また新たな一歩に飛んでマップづくりが進められているようです。

やすいA2サイズ八つ折りのマップに仕上がっています。鎌田地区公民館では、地区のよさを再認識してもらえようようにと、このマップを活用した「鎌田お宝講座」等の企画を、これまでに4回開催し、そのたびに盛況を得てきています。

笹賀大型ウォーキングマップ

笹賀地区では昨年度、公民館改修工事後に空いていたエントランスホールの壁面に、



6つあるウォーキングコースを一枚にまとめた大型のマップボードを掲示しました。発泡スチロール

で作られた縦約2・3メートル、横約4・2メートルの同マップは、文化祭時など、見やすい高さに調節できるように、釣りのリールに金属ワイヤーを巻いたもので吊り、裏側は滑車やローラーで壁が傷つかないように工夫されています。

コース作成当初から関わり、今回も中心になって同マップを制作した村岡康三さんは、藤波由紀夫前公民館長の協力としたコースの目印の写真を撮り直し、今までなかった目印地点の写真もすべて網羅したと話してくれました。

歩いて知らう我らの地域

鎌田地区や笹賀地区のほかにも、山城歩きや街角ガイドなど、各地区でそれぞれ工夫を凝らしたマップが作られています。

天気の良い日には、ちよつと散歩してみたい、爽やかな季節になってきました。地域マップを片手にお出かけしてみませんか。

写真でつづる まつもとの今昔 ④3
～ 大学病院の病窓から ～



(1976.7 写真提供：日本報道写真連盟)
43年前、大学病院に3ヵ月入院していたとき、暇を持って余っていた。カメラは持っていたので、病棟内で撮影・現像した。旧中病棟6階から松本城を望む。



(2019.3.8 撮影)
上の写真、手前は市営住宅の屋根、県職員住宅、旭町小学校の樹木。真ん中上にお城と周辺の木々の緑がみえる。現在は樹木はほとんどなく、ビルが林立している。

おこひる

古いにしへのころの血で血を洗う権力闘争とは違い、平和で穏やかな祝賀ムードに包まれた御代替わり。副産物であり大型連休、皆さんはどう過ごされようか？

▼我が家は、二人の大学生を抱え、授業料の引き落とし。後の銀行残高は、寒々しい限り。従って、単身赴任から帰宅した夫と二人、「安近短」でやり過ごした▼それでも、少しくらいはぜいたくをしよう、夫婦で近所のバーに行つた。すると夫が急に「そういえば、イーグルスの歌にあるテキーラサンライズを飲んだことがない。飲んでみたいな」と言い出した。普段は、シングルモルトのウイスキーを飲むことが多いのだが、夫のこの一言から、今夜は、今まで読んだ小説や、音楽に登場するカクテルを飲んでみようということになった▼ドライマティーニ、ブラッディメアリー、ギムレット、トムコリンズ、ピニャコラーダ……。久しぶりに、子どもや仕事から離れ、好きな小説や作家、音楽や映画の話で盛り上がり、楽しい夜となった▼「バーの街まつもと」と大型連休に感謝！

歴史探訪

探ろう松本 11

里山辺地区は美ヶ原の麓、史跡が点在し
果樹やブドウの栽培が盛んな地区です

地区の現状

旧里山辺村は昭和29年、松本市に合併しました。現在16町会で、人口1万2010人、世帯数5305戸(平成31年1月現在)で、ここ10年間でわずかながら人口増加がみられます。

歴史と文化

渡来人との関係を指摘する声もある5世紀後半の積石塚古墳「針塚古墳」や、中世信濃守護、小笠原氏の本城「林城跡」、御柱祭などの伝統行



古代ロマンを込めて、針塚古墳

聖徳太子創建と伝えられる「兎川寺」はかつて天台宗、真言宗合わせて24坊からなる高野山を本山とする大伽藍だったといわれる土占利です。明治18年に建てられた山辺学校は、開智学校の「ギヤマン学校」に対し「障子学校」と呼ばれた学校です。県宝須々岐水神社お船祭りのお船9基は、明和4年(1767年)ごろ、当時の藍の生産などの好景気で潤った村々が豪華な「お船」を作ったといわれています。お船は立川流一門といわれる彫り師の作が多く施されており、9基すべてが昭和61年(1986年)8月に県宝に指定されています。奈良時代すでに「東間の湯」の名で知られた名湯美ヶ原温泉や浅間温泉もあり、豊かな自然と歴史的、文化的資源の豊富な地区です。ブドウ栽培は歴史が古く、山辺ブドウとして全国へ出荷されています。



すべてが県宝指定のお船

これから里山辺

里山辺地区は、まちづくり協議会による「あいさつ運動」が行われています。ツールとして「あいさつカレンダー」を作成し全戸配布し、朝夕のあいさつが自然に出来るようにしています。

里山辺公民館では、15歳の決意を皆に表明する立志式(今年で6回目)や、年に2回の美ヶ原登山も恒例の行事です。

また、里山辺公民館が併設されている、松本市教育文化センターのプラネタリウムが4月26日にリニューアルオープンし、最新式の光学投影機で星空体験が出来るようになりました。

子どもたちの宇宙への夢が、地球の活性化に繋がればと、願っています。

地産地消のかんたんレシピ

ネギの甘みが味わえる『一文字ぐるぐる』

熊本県の郷土料理を松本一本ネギで!!

材料: わけぎ、酢味噌

1. 沸騰した鍋にネギを根から入れて湯がく
2. ザルに上げて冷目で冷やして絞る
3. 根から3cmほどを三つ折りにして、ぐるぐると巻く
4. 皿に移して酢味噌をかける



松本さんぽ

「アルプス公園に

キクイタダキ」

日本最小の鳥(全長10センチメートル、体重5グラムほど)で目のまわりは白く、翼に白い帯。

一番の特徴は頭頂部に黄色い冠羽があり、菊を戴くという意味からこの名がある。

本州以北の高い山で繁殖し、秋冬は低地や暖地の林でも見られる。この冬はアルプス公園でも姿を見ることができた。



(撮影:2019.2.4 アルプス公園)